

平成28年度第3回地域ネットワーク部会議事要旨

- 日時：平成28年10月5日（水） 18:05～19:00
 場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター
 構成員：12名
 出席者：7名 宮里 浩（那覇市立病院）、中上 弘茂（八重山病院・スカイプ参加）、
 長岡 弘子（中部病院）、真鶴 善栄（沖縄県がん患者会連合会）、宮城 みづえ（琉大病院）、
 増田 昌人（琉大病院）、仲本 奈々（琉大病院）
 欠席者：5名 照屋 淳（北部医師会病院）、上田 真（中部病院）、川満 博昭（県立宮古病院）、
 金城 達也（琉大病院）、新垣 千春（那覇市立病院）
 陪席者：3名 南 大介、前原 克章（よりよい地域医療を応援する会）、城間彩乃（琉大病院）

〔報告事項〕

1. 平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について

宮里部会長より、平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について報告があり、承認された。

2. 平成28年度がん地域連携クリティカルパスの適用状況について

宮里部会長より、資料2に基づき、平成28年度9月末日時点のがん地域連携クリティカルパスの適用状況について、3拠点病院の合計は41例で、施設別では、那覇市立29例、琉大11例、中部病院が1例の順になっていることが報告された。

3. 9/5（月）大腸がん連携パスワーキンググループについて

宮里部会長より、資料3に基づき、平成28年度第1回大腸がんワーキンググループ議事要旨について報告があり、承認された。

4. その他

真鶴委員より、今年度6月以降のがん患者会連合会の活動報告があった。

〔協議事項〕

1. 沖縄県内のがん診療連携拠点病院以外の市中病院における地域連携に関する講演会等の企画開催について

宮里部会長より以下について提案があった。

(1) どの病院へ依頼するか

①中頭病院②豊見城中央病院③浦添総合病院が提案された。

中頭病院が第一候補の理由として、がん地域連携、症例数の実績が多いこと、医療圏が違うこと（琉大、那覇市立は南部圏の為、中部圏の状況を把握したい）、今年10月に移転し新病院になった為、先方の宣伝を兼ねた講演会になる可能性があること（講演依頼者、講演主催者の双方にメリットがある）等があげられた。

尚、懸念点としては、新病院へ移転したばかりな為、時期的に厳しいのではとの意見があがった。その為、来年の1月後半から2月開催を目安に依頼をしてみてはどうかと提案があった。

(2) 講演会開催場所、日程、講演会対象者について

- ・講演会開催場所は、依頼先の判断になるが、依頼先の病院の講堂、会議室等が候補にあがった。
- ・日程は、(依頼先のスケジュールが優先になるが)、学会スケジュール等が少ない来年の1月後半～2月が候補にあがった。
- ・講演会対象者は、がん診療連携拠点病院に限定せず(パスに限定せず)、病院・診療所の医師、看護師、地域連携室職員などのがん地域連携に携わる方、がん地域連携に関心がある方等があげられた。

(3) 講演会の内容・構成について

- ・講演会の冒頭でがん地域連携の総論を、宮里部会長に担当して頂く。
- ・(仮)中頭病院のがん治療に関わる医師に地域連携について講演して頂く。
さらに、連携室に携わる医療関係者に講演して頂く(先方の意向にあわせる)。
- ・講演会の設定時間としては、平日の19時開会～20時30分閉会が一般的である。
(よりよい地域医療を応援する会様の意見を参考)

(4) 医師会との共催について

- ・講演会を依頼した際に、ネットワーク部会のみで依頼する場合と、医師会との共催で依頼する場合は、病院の上層部の判断に相違がでてくることが考えられる。共催者に医師会の名前があることによって依頼がスムーズに進む可能性がある為、医師会に共催依頼もしくは後援依頼してはどうかと提案があった。
- ・数年前にネットワーク部会が医師会と共催して、パスに関する講演会を開催した実績がある為、過去の経緯を確認し、依頼文を作成し、医師会へ打診することとなった。

2. その他

特に記載事項無し。

3. 次回の開催について

次回の開催日は、第一候補は1月11日(水)で、第二候補は1月18日(水)となった。